

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは代諾者（ご家族）の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の検査等に不利益が生じることはありません。

研究課題名	法医学における小児の遺伝子解析症例のデータの検討 [倫理審査受付番号：第 4470 号]
研究責任者氏名	山本 琢磨
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023 年 7 月 25 日～2034 年 3 月 31 日
研究の対象	<p>対象者：</p> <p>法医学で実施中の以下の 3 研究の対象者のうち、18 歳未満の小児の方及びそのご家族</p> <p>「法医学における遺伝子解析」(第倫ヒ 0370 号) 研究実施期間：2017 年 12 月 25 日～2032 年 3 月 31 日</p> <p>「突然死遺伝子解析・疾患特異的 iPS 細胞を用いた疾患研究」(第倫ヒ 0358 号) 研究実施期間：2017 年 7 月 21 日～2032 年 3 月 31 日</p> <p>「突然死の病態解明研究-解剖検体等を用いた基礎的研究及び家系解析を含む死後遺伝子解析研究-」(第 4303 号) 研究実施期間：2023 年 1 月 27 日～2034 年 3 月 31 日</p> <p>研究対象の情報取得期間：2005 年 1 月 1 日～2034 年 2 月 28 日</p>
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（3 研究の実施時に得られた情報（ご家族を含む））
研究目的・意義	<p>新生児を含め、小児の死につながる病態は、乳幼児突然死症候群なども含め明らかにならないことも多く、チャイルド・デス・レビューによると小児の死因の 1 割弱から 2 割は不詳であります。近年、乳幼児の突然死症例に対して、次世代シーケンサーを利用した疾患関連遺伝子の網羅的解析を用いて原因検索を行った報告があり、突然死を避けられた可能性も示されています。したがって、疾患関連遺伝子の網羅的解析によって突然死に関連する遺伝子が明らかになる可能性があるため、本研究では、小児の突然死症例を対象とし、突然死の原因となる遺伝子を探索します。遺伝子解析によってもたらされる結果は、対象者の死因の診断のみならず、集団として解析することによって関連する疾患の発症予防や予後改善等の適切な医療介入につながることで社会へ還元されることもあるため、本研究は非常に有用であります。</p>

<p>研究の方法</p>	<p>本研究では情報の解析のみで、試料（血液・DNA等）を用いた解析は行いません。前述の3研究において、同意取得後、仮名加工し（以後各症例は個人が特定されない状態で扱われます）、DNA・RNA・タンパク質等が解析されて結果が保管されています。本研究で使用する情報とは、症例に関する基本的情報（年齢・性別・既往症等）（病歴や治療に関する診療記録（家族歴等を含む）、検査結果・解析結果（DNA・RNA・タンパク質等））です。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>診療科名等：兵庫医科大学医学部法医学 担当医師：山本 琢磨 電話：0798 - 45 - 6578（平日 9-17時）</p>